

12/9 宇宙教育指導者セミナー（東京会場）

JAXA 宇宙教育センターと公益財団法人日本宇宙少年団は、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを全国で開催しています。

東京会場の特徴として、宇宙ホンモノ体験「衛星データ利用プログラム」について具体的に紹介・実習を行います。

地球観測衛星「ランドサット8号」等の人工衛星のデータを社会教育および学校教育の2つの側面から、宇宙教育における活用を考えていきます。

教育活動に活用することの魅力や意義、分析ソフトの使用方法、人工衛星データの取得方法などを、皆様のノートパソコンを使ってその日から実践できるように実習します。なお本セミナーは本年7月29日に開催を予定していましたが台風接近対応のため中止しました。

<主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

<開催日時>

2018年12月9日（日） 9:45～16:30（受付 9:15～9:45）

申込み締切り：2018年11月29日（木） ※定員になり次第締切ります

<開催場所>

ちよだプラットフォームスクウェア4F401会議室

千代田区神田錦町3-21

<対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

<募集人数>

33名

<予定プログラム>

| 時間 | プログラム / 内容詳細 |
|-------------|--|
| 9:45～9:55 | 開講式・オリエンテーション |
| 10:00～11:10 | 講座1：「宇宙教育」と「衛星データ活用」-宇宙教育とは- 宇宙教育の全体像をテキストを用いて説明します。 宇宙教育の具体例として衛星データ活用のミッションとビジョンを、実践例を交え考察します。宇宙ホンモノ体験としての衛星データ活用研究の特質も考察します。 |
| 11:20～12:30 | 講座2：「衛星データ分析ソフト「EISEI」実習 「分光、色合成」等衛星データを扱う活動の導入部分の活動を検し、持参のパソコンに「EISEI」をインストールし衛星データ分析ソフト「EISEI」の基本操作を実習します。 |
| 13:20～15:40 | 講座3：「衛星データ活用の具体」 各種衛星データの特徴、具体的な展開時におけるノウハウ等をグループワーク等を交え共有しましょう。 衛星データから何をどのように意味とることが可能なのか、そのためにはどのような手立てが必要なのか検討しましょう。 気象観測衛星「ひまわり8号」も取り上げます。 標高データを防災教育で活用する方法も検討します。 |
| 15:50～16:20 | 講座4：「衛星データの入手方法」 無償で入手できる利用可能な衛星データ入手方法を紹介します。 各ウェブサイトの持ち味の紹介をします。 関係資料の紹介をします。 |
| 16:20～16:30 | 閉講式 |

<備考>

- プログラムの講座2、3、4では、ノートパソコンを使った実習を予定しています。
 - 充電済みのノートパソコン（Windows7、8、10のいずれか）をご持参ください。
※参加者全員の電源を確保できません、必ず充電してお持ちください
 - また、Windows Update（更新プログラムの利用）を長期間されていない場合、衛星データ分析ソフトの起動に必要なプログラムが入っていないことがありますので、使用されるパソコンの更新プログラムのインストールをしておいていただけますようお願いいたします。
 - 分析ソフト、関係マニュアル、実習データ等は当日USBメモリー経由で配布します。（約14GBあります）
※演習用ノートパソコンはご用意できません。お持ちになれない方は持参されたお知り合いの方などと一緒に受講いただくことは可能です。
 - モバイルWi-Fiルーター等を持参でき、インターネット接続可能な方は、プログラム講座4でご使用手順が確認できます。
 - 地図帳などの地図を持参可能な方は、ご持参いただくと衛星データの理解に活用いただけます。
- 本セミナーでは、ランドサット8・ひまわり8・だいち2・かぐや・センチネル2・ASTER等のデータを扱う予定です。
- セミナーを受講された方は宇宙教育リーダーとして登録され、宇宙教育センターのお送りする情報や、教材の貸出などのサービスを受けることができます。